設 計 説 明 書

春日地区農業用排水路浚渫工事

１　工事の目的

本工事は、春日地区農業用排水路に堆積した土砂を除去し、排水機能の確保を図るものである。

２　工事概要

工事延長　L＝700m

河床等掘削　V＝1,000m³

残土運搬処理　V＝1,000m³（地山土量による設計数量）

仮設工　一式（大型土のう工、水替工）

３　施工の概要

排水路内の堆積土砂を掘削し、不整地運搬車による場内運搬、積込み、ダンプトラックによる場外運搬及び処分地での押土を行う。

場内運搬は 380m 以下、場外運搬は 5.5km 以下の積算区分を採用している。場外運搬経路の想定距離は 5.4km である。

施工に必要な仮締切及び水替を行う。施工順序・機械配置等は現場条件を踏まえ、施工計画書により整理する。

４　設計数量と変更協議

掘削土量 1,000m³は既存資料に基づく概算の設計数量であり、実際の堆積状況により相違する場合がある。

受注者は着手前に施工範囲、河床状況及び搬出条件を確認し、設計図書と現地条件が相違する場合は、監督員に通知して協議する。

数量・施工条件の変更の要否は、現地確認、測量・出来形資料及び契約約款等に基づいて判断する。

５　施工上の留意事項

降雨・融雪・増水時の安全確保、排水機能の維持及び濁水・土砂流出の防止に留意する。

既設道路、排水路施設及び周辺土地を損傷しないよう施工し、支障が生じるおそれがある場合は監督員と協議する。